

第71回 石川県学校保健研究大会（ハイブリッド） 開催要項

1 趣 旨

近年、児童生徒の心身の健康問題が多様化しており、生活習慣病の低年齢化の兆候、いじめ、薬物乱用、性の問題行動等について、緊急かつ適切な対応が必要とされている。

学校においては、家庭や地域との連携を深め、子どもが自ら主体的に判断し行動できるよう、たくましく生きる力をはぐくむ教育を推進する必要がある。

本大会は、生涯を通じて健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる児童生徒の育成をめざして、健康に関する諸課題について研究協議し、学校保健の充実発展に資するものである。

主 題

「生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ健康教育の推進」
～ 心身の健康づくりに自ら取り組む子どもの育成 ～

- 2 主 催 石川県学校保健会 石川県教育委員会
金沢市学校保健会 金沢市教育委員会
- 3 後 援 石川県医師会 石川県歯科医師会 石川県薬剤師会
- 4 期 日 令和6年8月25日（日）
- 5 開催方法 開会式・表彰式・特別講演会（会場参集及びYouTubeによるオンデマンド配信）
班別研究協議会（紙面発表）
※配信期間：令和6年8月30日（金）～令和6年9月17日（火）予定
- 6 参加形式 会場参加及びオンデマンド配信視聴による参加
- 5 会 場 「石川県地場産業振興センター」新館 コンベンションホール
〒920-8203
金沢市鞍月2丁目1
電話番号：076-268-2010 ファクス番号：076-268-2859
- 6 対 象 校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、
栄養教諭、学校栄養職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、
市町教育委員会関係者、PTA関係者、学校保健関係者 等

7 日 程

12:30 12:55 13:00 13:40 13:50 16:00

受付		開会式 表彰式	休憩 準備	特別講演
----	--	------------	----------	------

8 内 容

(1) 全体会

◎ 開会式・表彰式

◎ 特別講演

演題 「なぜあの人は動かない？～ナッジで人を動かす～」

講師 青森大学 客員教授 竹林 正樹 氏

青森県出身。青森大学客員教授。

立教大学経済学部、米国 University of Phoenix 大学、青森県立保健大学大学院修了。

Master of Business Administration、博士（健康科学）。

行動経済学を用いて「頭ではわかっているが、健康行動できない人を動かすには？」をテーマにした研究を行う。「心のゾウを動かす方法」（扶桑社）、「保健活動で使える！ナッジ」（医学書院）、「介護のことになると親子はなぜすれ違うのか」等。

「ホンマでっか!?TV（フジテレビ）」準レギュラーで、明石家さんまさんには「ちくりん」と呼ばれる。ナッジで受診促進を紹介した TED（テッド）トークは、YouTube で 80 万回以上再生。

(2) 班別研究協議会（紙面発表） 提案者及び提案題

保健	腸活～健康の鍵は腸にあり！～	小松市立丸内中学校 養護教諭 西出 雅子 保健主事 馬場 凜太郎 栄養教諭 松村 有華
	個別保健指導の研究 ～パフォーマンス評価を用いたルーブリックの検証～	個別保健指導研究会 石川県立田鶴浜高等学校 養護教諭 北 沙織
組織	家庭と連携して取り組むメディアコントロール	川北町立中島小学校 保健主事・養護教諭 西 夢美
安全	各校の実態に応じたけが防止の取組	河北郡市学校保健会 津幡町立井上小学校 養護教諭 北原 絵里穂
	けがの防止に向けた取組について	金沢市立南小立野小学校 養護教諭 山田 珠紀
	バイスタンダーとして活躍できる生徒の育成を目指して	高等学校保健会 県立小松商業高等学校 養護教諭 江頭 ちなみ
環境	健康に関心をもてる生徒の育成を目指して ～食に関する環境づくりを通して～	金沢市立港中学校 養護教諭 野村 菜穂